

【記入例】

東京実業企業年金基金 脱退一時金裁定請求書

申請者（加入員）の氏名、生年月日を記入してください。

申請者（加入員）の住所、電話番号を記入してください。

金融機関コード、支店コードは、基金で記入するため記入不要です。

請求者（加入者）名義の口座を指定してください。

⑦で「1」又は「2」の一時金を選択した場合は記入してください。

① (フリガナ) 氏名	トウジツ タロウ 東実 太郎 ㊞		② 性別 男	③ 生年月日 昭和 26年 10月 1日 平成
④ 加入者番号	1 2 3		⑤ 喪失年月日	1 退職(喪失日:平成 29年 10月 1日) 2 在職(喪失日:平成 年 月 日)
⑥ (フリガナ) 住所	トウキョウトチュウオウクヒガシニホンバシ 東京都中央区東日本橋 3-10-4		郵便番号 (103 - 0004) 電話番号 (03 - 5695 - 3511)	
⑦ 脱退一時金の請求方法	1 全額一時金で受け取る		一時金の選択割合	25% 50% 75%
	② 一部選択一時金で受け取る		① 老齢給付の支給要件を満たすまで 2 平成 年 月 日 (歳) まで	
	3 全額繰下げする ※⑧⑨のご記入、添付書類のご提出は不要です		繰下げ終了予定日	
⑧ 金融機関コード	支店コード		金融機関の証明	
支払機関	とうじつ 銀行 信金 東日本橋 支店 信組・農協		① 銀行 信金 東日本橋 支店 信組・農協 ㊞	
口座種類	口座番号		2 3 4 5 5	
⑨ 退職手当(金)受給の有無(一時金を受給する場合)	有	受給先	① 事業所(会社)からの退職金 2 確定給付企業年金の一時金 3 その他()	
⑩ 添付書類	1 加入者証 2 個人番号(マイナンバー)の記載のある住民票(請求時前3カ月以内に発行されたもの) 1 退職所得の受給に関する申告書・退職所得申告書 2 他の退職手当の支払いを受けたことが有る場合は、その退職所得の源泉徴収票 ※脱退一時金が一時所得となる場合は3、4は不要です			

「1」は、退職日の翌日を記入してください。

「2」は、非常勤等となって厚生年金から抜けた日の翌日を記入してください。

「2」を選択した場合、選択割合を指定してください。

「2」又は「3」を選択した場合、繰下げ終了予定日の「1」又は「2」を指定してください。

請求者（加入者）が振込を指定する口座番号について金融機関より証明印をうけてください。(証明に代えて、口座番号の確認できる通帳の写しを添付可)

・「⑤喪失年月日」欄において、2に該当される方は、所得税法基本通達30-2(引き続き勤務する者に支払われる給与で退職手当等とするもの)に該当する脱退一時金以外は、一時所得となります。
・「⑦脱退一時金の請求方法」欄において、すでに脱退一時金の一部を受け取られた場合は「1 全額一時金で受け取る」を選択してください。